

10

通巻542号

わかやま

和歌山教区報

発行
和歌山教務支庁
〒640-8137
和歌山市吹上
3丁目2番46号
Tel 073-436-4445
Fax 073-436-4443
E-Mail
・wakayamayoku
@piano.ocn.ne.jp
・w.kouhoubu
@gmail.com

『誠より堅き長きものはない』

和歌山教区青年会委員長 西浦 修

今年も、高校野球の聖地・甲子園を舞台に、一球に全てを懸ける球児たちの熱い試合が繰り広げられました。

私の母校である天理高校も大躍進を遂げ、準決勝で惜しくも負けましたが、最後の一球まで眼が離せない素晴らしい試合でした。

こんなにも人の事を応援し、涙が出そうなど悔しい気持ちになるなんて、久しぶりの感情に自分でも驚きました。

そんなある日、青年会の仲間から「これめっちゃいいよ」と、あるブログの記事が送られてきたのです。

『筆者は高校時代、ある強豪校の吹奏楽部員として甲子園へ応援に行った。そこには、後にプロ野球で活躍する上田佳範や、ピッチャーだったイチロー、松井秀喜の姿もあった。その期間に宿泊していたのは天理教の施設（おそらくどこかの詰所）だった。

中でも忘れられないのが天理高校との一戦。お守り自身につけ試合に臨む天理高校を小馬鹿にして笑っていた結果は筆者の学校が勝利。そして帰るのは天理教の詰所である。しかし翌朝、詰所の掲示板に貼られていたの

は、筆者の高校の勝利を報じる新聞記事だった。自分たちの高校に勝った敵だったにも関わらずである。その親切心に胸を打たれ、昨日の自分たちの失礼さを恥じた。35年経った今、心に残っているのは名選手の活躍でも甲子園の光景でもない。自分達に親切にしてくれた天理教の人の温かさだった。』

要約しましたが、おおよそこのような内容でした。

私はこのブログを読んだ時、

『誠の心と言えは、一寸には弱いように思えるけれど、誠より堅き長きものは無い。』

という、おさしづの一文を思い出しました。信仰生活とは、なにか大きなことをするのではなく、目の前の人が喜ぶことを、自分の損得や感情を越えてしてあげる。その小さな親切が、35年経っても人の心に残り続けるのです。

親神様からのかりものの世界で、たった一つ私たちが自由に使わせていただく『心』は、この『誠の心』で間違いないと再確認することが出来ました。

活動報告

★わだちの会

○9月9日・大雨警報発令の為中止。

○第267回 9月19日・参加者 14名
和歌山市杭ノ瀬周辺。

蒸し暑い最中、個別訪問にペアで回りました。茶話会では、「心つくしたものだね」のおうたを聞いて感動し御守護頂けた、お道に縁のある方とお話が出来た等の話があった。

☆次回予定☆

◇10/9・和歌山 教務支庁周辺

戸別訪問。

◇10/19・和歌山駅

神名ながしと路傍講演。

★教区 災害救援ひのきしん隊

令和8年熊本地震出動

第10次隊 三重教区・和歌山教区 出動

出動期間

立教189年9月9日〜9月12日

出動人員

三重 延べ29名

和歌山 延べ36名

本部スタッフ 延べ28名

計 延べ93名(敬称略)

作業地域 八代市内

作業成果

ブロック塀解体 14軒

家財搬出 2軒

災害廃棄物運搬 3tダンブ 29回

給水 2.3t

参加隊員

1 田中 理一郎

教区隊長

2 下垣内 芳治

教区副隊長

3 谷川 道晴

災救援書記

4 滝本 尊久

和歌山市東支部

5 小野 正克

和歌山市西支部

6 梶間 歩

和歌山市西支部

7 安田 忠弘

那賀支部

8 尾浦 浩郎

伊都支部隊長

9 石原 善一

海南支部隊長

10 坂井 央人

有田支部

11 谷岡 政信

有田支部

12 中小野 祐介

西牟婁支部

13 森地 芳幸

東牟婁支部

13名 出動

このたび、熊本県八代市において、和歌山教区災救援隊として災害復旧支援活動を行いました。

今回の活動には、給水隊3名、解体隊9名を中心に参加し、3日間にわたり給水活動と被災家屋周辺のブロック塀の解体・撤去作業を行いました。

解体作業では、3日間で7件のブロック塀の撤去に対応しました。現場によっては、狭い住宅地や隣接する車・家屋への飛散防止など、慎重な作業が求められる場所もありましたが、隊員同士が声を掛け合い、それぞれの役割を担うことで、重機を使用することなく効率的に作業を進めることができました。

3日間を通して、幸いにも事故やケガなく活動を終えることができました。また、隊員同士が互いに声を掛け合い、勇みませながら活動することで、和歌山教区災救援隊としての結束を深める機会にもなりました。

参加した隊員一同、被災された方々の一日も早い復旧を願いながら、今後も活動できることを精一杯務めていきたいと思えます。

※11月27日28日に北支部にて訓練予定